

各種クレーンを使用して吊上げ作業をする人は、クレーン本機の運転資格、玉掛資格などの法令を遵守して安全に作業してください。



警告

- 作業員を乗せての吊上げは危険ですので行わないでください。
- 吊上げに使用するワイヤロープは本機の質量に対して、じゅうぶん強度のあるものを使用してください。
- ブームのトサカ部の丸棒は吊上げ用に取り付けたものではありません。危険ですから丸棒にワイヤロープを用いて吊り上げないでください。

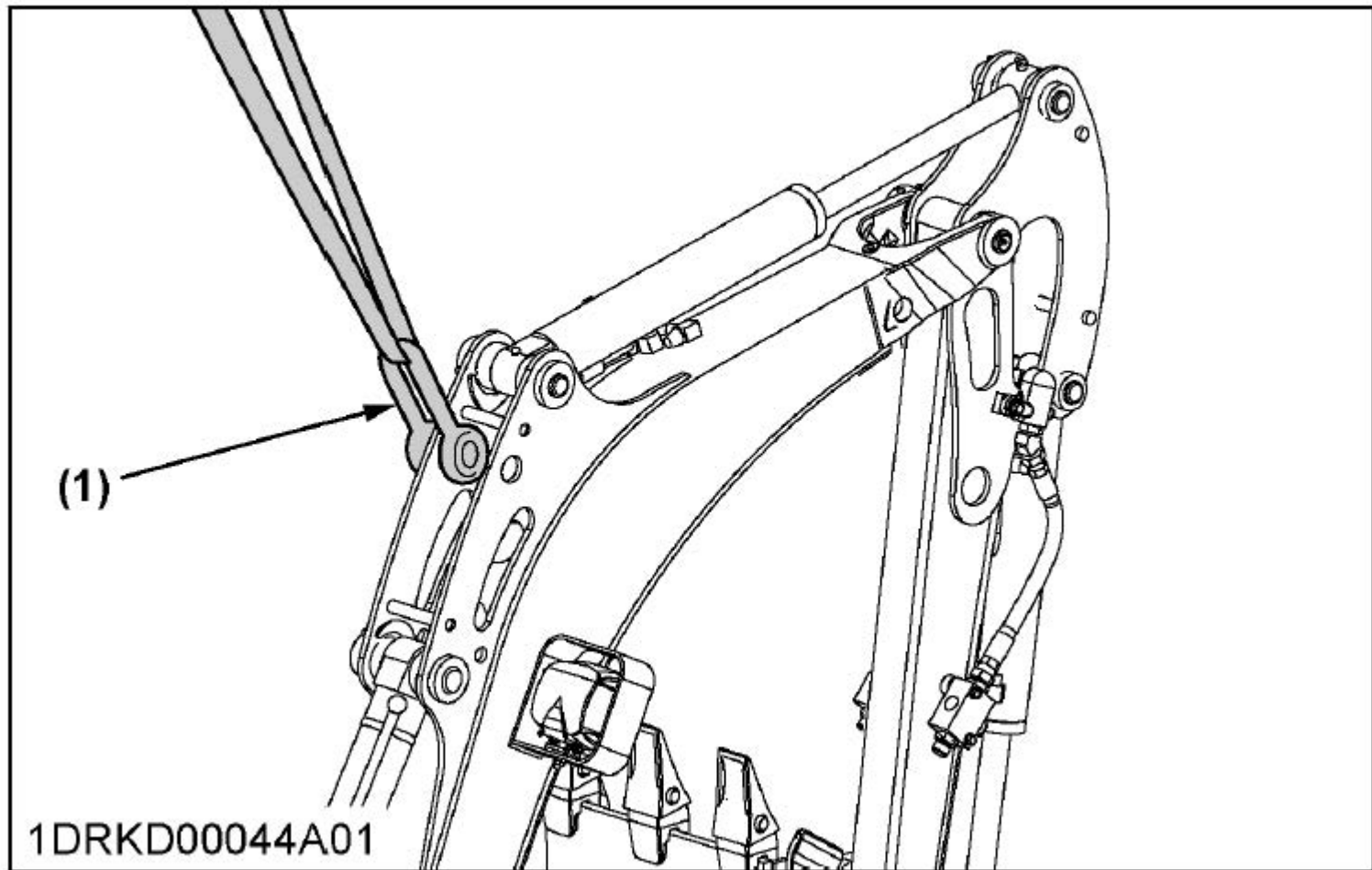
補足：

- 吊り上げるときは、重心位置に注意してバランスをじゅうぶんにとってください。
- 上部を旋回した状態にして吊り上げないでください。

機体を吊りあげるときは、次の要領で行ってください。

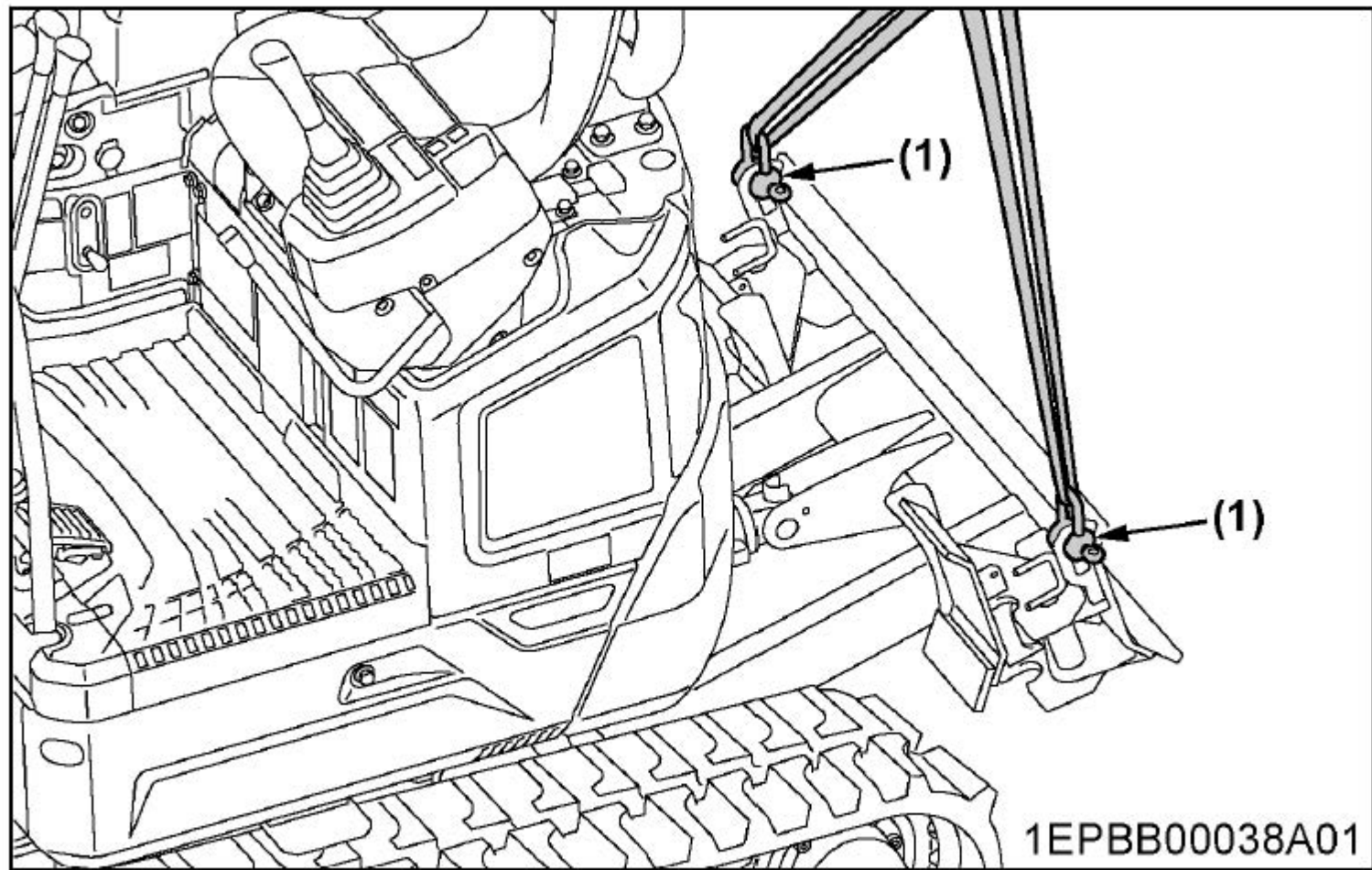
1. ブレードの位置が作業機と 180°逆になるように上部旋回体を旋回します。
2. ブレードをいっぱいまで上げます。
3. ブームを上げ、バケット、アームをいっぱいまでかき込みます。
4. ブームを右にいっぱいまでスイングさせます。
5. 作業機操作ロックレバーをロック位置にします。
6. スイングペダルをロックし、エンジンを停止します。
7. ブレード両端の吊上げ用穴 2 か所にシャックルを通してワイヤロープをかけ、またブーム上部の穴部左側にシャックルを通してワイヤロープをかけます。

ブーム上部



(1) シャックル (1個)

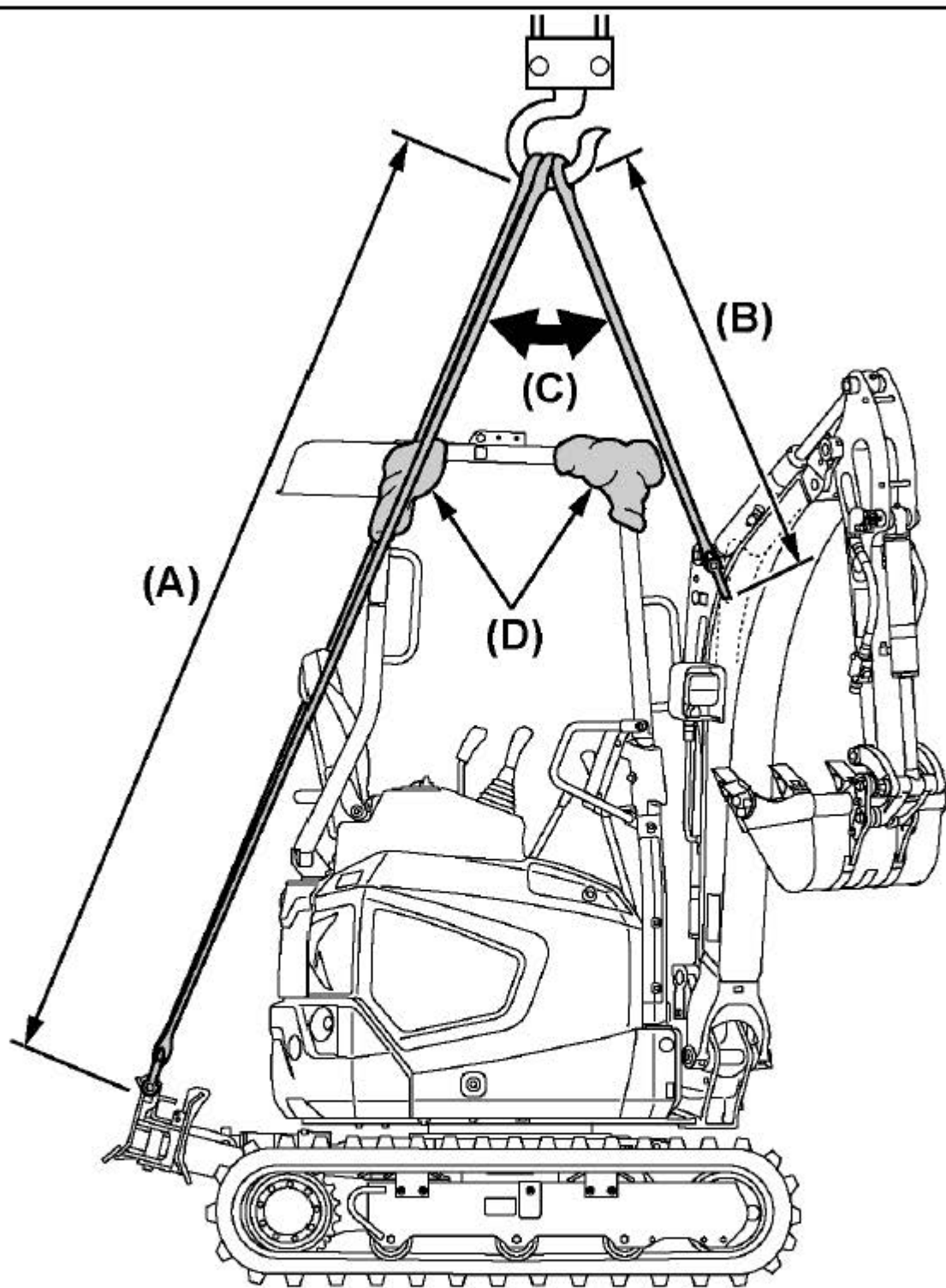
ブレード両端



(1) シヤックル (2個)

1EPBB00038A01

8. ワイヤロープの吊り角度を約 30° にして吊り上げます。ワイヤロープの長さは図を参照してください。



1EPBB00040A01

- (A) 約 4 m
(B) 約 2.5 m
(C) 約 30°
(D) 当て物